北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	旅行業務論Ⅱ	科目コード	1243	単位数	2
担当者名	加藤　由紀子	開講セメスター	第5セメスター	開講年次	3年次
授業の方法	講義	到達目標	C,G	実務経験	無
ナンバリング	MTb512	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

旅行業務取扱管理者試験の出題科目である「国内旅行業務実務（観光地理）」について学習します。地理は、様々な事象や事柄に大なり小なり関わっているものです。国家試験にむけて、総合的に国内観光地理を俯瞰していきますが、合わせて各地域で、どのように観光資源を利活用しているかについても紹介していきます。旅や観光を中心に地理を学ぶことで、北海道や日本をもっとよく知ること、それらの知識をもっと広げていくことをねらいとします。

到達目標

国内観光資源を学ぶことにより、日本国内の地理や文化、自然などに関する幅広い知識を深めると共に、旅行業のみならず社会人生活に必要な知識から試験に対応できる力へと変換していくことを目標とします。

授業内容

1週目 日本の地理概説　観光資源概説
2週目 自然観光資源Ⅰ　山岳・湖沼・半島など
3週目 自然観光資源Ⅱ　温泉地など
4週目 複合観光資源　公園　テーマパーク　世界遺産など
5週目 人文観光資源　社寺仏閣　庭園など
6週目 都道府県別観光資源【北海道】
7週目 都道府県別観光資源【東北】
8週目 都道府県別観光資源【関東・東海】
9週目 都道府県別観光資源【北陸・中部】
10週目 都道府県別観光資源【近畿】
11週目 都道府県別観光資源【中国・四国】
12週目 都道府県別観光資源【九州】
13週目 都道府県別観光資源【沖縄】
14週目 これまでのまとめ
15週目 重要ポイントのまとめとセメスター末試験
16週目 やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は、補講授業を行います。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

（予習）毎回の授業で取り上げられる単元について、事前に情報を得ておいてください。（60 分程度）
（復習）①講義終了時に、講義内容を振り返り、振り返りシートで到達目標について、確認をしてください。振り返りシートは、講義後すぐに提出してください。
②レジュメなどを参考にして、理解度チェックで復習をしてください。理解度チェックは、指定された日までに提出してください。（60 分程度）

成績評価の方法・基準

振り返りシート（20%）理解度チェック（30%）セメスター末試験（50%）

履修上の留意点

授業に関するお知らせなどはmanabaから行うので、常に確認すること。
試験の全範囲を網羅的に学習するためには、旅行業務論Ⅰ及び観光関連法規も同時に全て履修することが望ましい。

課題に対するフィードバックの方法

提出された理解度チェック及び、セメスター末の試験は解説を行い、復習に向けたフィードバックを行います。

テキスト

特になし

参考書

旅行業務取扱管理者試験 標準テキスト 1 観光地理(国内・海外) 2026年
大原出版
また、必要に応じ適宜紹介します。

更新日付

2026/01/25 12:14